



地域に愛され5年 住民のよりどころ

11月2日、スーパーくずまきのオープン5年目を祝して感謝祭が開催され、地域住民ら約50人が会場となった小屋瀬農村センターに集まりました。感謝祭では歌謡ショーや参加商店などの商品が当たる抽選会が行われ、訪れた地域住民は関係者らとともに笑顔で節目を祝いました。

小屋瀬自治会長の外村浪次郎さんは「買い物支援に加え、1人暮らし世帯の見守り支援も併せて運営してもらっている。地域の交流の場、住民のよりどころになっている」と地域におけるスーパーくずまきの重要性を話しました。



感謝祭に集まった地域住民と5年目を迎えるスーパーくずまき（円内）

きき酒・ききワイン大会 酌み交わす酒に懇親深め

第28回きき酒・ききワイン大会が11月8日、グリーンテージで開催され、18組90人が参加しました。参加者たちは真剣な表情で日本酒とワインの味や色、香りなどを吟味し、高得点を目指していました。その後の懇親会ではチームの枠を越え、参加者同士で和気あいあいと懇親を深めている様子でした。

守山乳業チームで参加した服部覚さん（神奈川県）は「大会のために葛巻町に来ている。大会が集まるきっかけになっている」と仲間との再会と酌み交わす酒に酔いしれていました。



ワインの味や色、香りなどを吟味する参加者たち

火災防止を啓発 元気な呼びかけ

小田少年消防クラブは11月8日、保護者と第6・17・18分団員とともに、冬部地区で火災防止を啓発する夜警を行いました。

この取り組みは毎年、秋の火災予防運動に併せて行われており、今年は約30人が参加。消防団員の誘導のもと、第18分団の屯所を出発し、周辺およそ1キロメートルの範囲を巡回しました。低い気温となり厳しい寒さの中でも、参加した子どもたちは「火の用心、マッチ1本火事の元」と拍子木を打ち鳴らしながら、火災の予防について元気よく呼びかけていました。



拍子木を打ち鳴らして火の用心を呼びかける子どもたち



五日市メッツスポーツ中年団と岩手北野球クラブの試合の様子

今シーズン締めくくる パークゴルフ納会大会

10月20日、町パークゴルフ協会（下天広正会長）主催の納会大会が平庭高原パークゴルフ場で開催され、33人が参加しました。この日は肌寒い気候でしたが、参加者らは好プレーに拍手を送るなど気心の知れた仲間たちとのパークゴルフを楽しんでいる様子でした。

5月から始まった今シーズン全11大会を終え、総合優勝に輝いた入月文彦さん（新町）は「会話を楽しみながら運動にもなるので面白い」とパークゴルフの醍醐味を話し、1年の活動を締めくくりました。



仲間のショットに熱い視線を送る選手たち

積み重ねた歴史感じて 創立150周年記念式典

葛巻小学校創立150周年記念式典が10月26日、同校体育館で在校生や保護者、地域住民らが出席し行われました。三上純一校長は「夢を持ち未来を切り開くたくましい子が育つよう努める」と式辞を述べ、実行委員会の滝又豊さんはあいさつで「葛小での学びや応援してくれる地域の人々の存在を誇りに、地域を愛する心を持ち続けてほしい」と児童への思いを話しました。

記念講演会で鈴木重男町長は町の取り組みを話し、出席者は町と学校のさらなる発展を祈念していました。



150年の歴史を胸に合唱を披露する児童たち